

11 種類の祈りについて

NO B-132

- I テサロニケ 5:17 「絶えず祈っていなさい」というのは神からの命令であって、私達が心にとめておかなければならない重要な事です。
- I テモテ 2:1～2 ここに書かれているように、祈りも種類があります。料理をするのにも、色々な道具があるように、それぞれの祈りで使い方が違います。
- I テモテ 2:1～2 「願う祈り」は、人々がクリスチャンになって一番初めに自然に始める祈りの事であり、一般的な祈りです。約束に沿っている、いない、に関係なく祈る祈りですが、違反の不起訴や、高校入試も叶えられている。「願い、祈り、執り成し、感謝が献げられるようにしなさい」とある中の「祈り」とは、初歩の段階から少し成長した祈りを含んでいます。
- イザヤ 59:16～17 「執り成しの祈り」とは、人々に対して、あるいは国々に対しての祈りであり、責任を負わされるが、神が最も注目し、要求される祈りです。これは信仰の成長した人達の祈りであり、時には預言的な祈りが必要になるので、インスピレーションが強くなってきます。
- ヨハネ 11:41
マルコ 8:6～9
ルカ 17:15～19 「感謝の祈り」は前取りの祈りであると共に、祈りが叶えられた時に感謝を献げる事によって、次の祈りが聞かれる布告となる祈りであり、癒しや祝福、解放を維持する祈りです。また、約束を信じきった祈りです。
- I コリ 12:4～11 「賜物による祈り」は、癒しや解放に主から示された事だけを中心として祈る。この祈りができるようになるには、断食等をして求め続ける必要があります。「賜物による祈り」は、神からの一方的なギフトです。
- ルカ 22:32 「預言的祈り」とは、神からの印象を頂きながら祈る、執り成しの祈りで特に必要とされる祈りです。預言の訓練にも使う事がある。ある人の為に祝福の祈りをしたが、相手の願った事を全て祈ったので驚いていた。
- 詩篇 62:8 「注ぎ出す祈り」とは、一番重い祈りで涙を伴う事や、叫んだりする事が多い祈りですが、一番早く聞かれる可能性の高い祈りでもあります。また、緊急時に効力を発揮する祈りです。過去に、数名の人命に係わる病や、事故に遭った人々の為の祈りを、注ぎ出す祈りで祈り、全員命が助かっています。ただ、この祈りは平安が来るまで祈る事がコツです。
- I コリ 14:14-17
ローマ 8:26～27 「異言の祈り」が一番軽く祈れる祈りです。御霊に導かれると戦いの祈りようになる時もあります。また、この祈りは色々な祈りの補助や、つけたしもする事の出来る祈りです。訂正する事も出来ます。異言の祈りとは霊の祈りであり霊を活性化します。ある時、ヘーゲン師が寝ている時に、主に起こされて、異言で祈るように導かれました。その祈りによって遠く離れていた弟が病で死んでいましたが甦りました。また、ある夫人が宣教師の為に祈る様に導かれ、夜中に起こされて、格闘のような異言の祈りになりましたが、

平安が来るまで祈り続けた結果、外国で死んでいた知り合いの宣教師が、甦ったそうです。

ヘブル 4:14

「告白の祈り」は2番目に軽く祈れる祈りです。1度は、執り成しの祈りや、注ぎ出す祈りや、信仰による祈り、または願いの祈り等を献げてから、先に献げられた祈りが答えられた事を信じて、過去形で祈るのが特長です。まだ現実になっていない事を、「信じる」という言葉と、過去形をミックスして力を表す祈り方です。異言の祈りと同様補助的祈りですが祈った事を受け取るためには重要な役割をする祈りです。

ヤコブ 5:15

「信仰による祈り」は、御言葉を信じて、まだ成就していないものを既に受けているかのように信じて祈ります。御言葉に合わせた祈りをしていき、神の言葉に信頼して祈る事がコツです。祈り方は少し告白の祈りに似ていますが、この「信仰による祈り」は数々の不可能を可能にして来ました。

エペソ 6:11~17

「命じる祈り」は、御言葉に精通し成長した人の祈りです。これは権威による祈りです。自分の身分を知っていなければこのような祈りをする事は出来ません。これは主に「戦いの祈り」でありサタン悪霊を縛り御使い達を遣わし、経済的祝福が来るように命じる祈りでもあります。病が去る様に命じ、健康が来る様に命じなければなりません。

マタイ 18:19、20

「一致の祈り」とは、数名で心を合わせて祈る祈りであり、村田師は一時期集中的に祈られました。それは命が掛かっていましたので、全て真剣な祈りでした。その時の祈りは、注ぎ出す祈りと、信仰の祈りとのミックス型の祈りでした。一致の祈りによって起きた証は全て、癒しではなく奇蹟ばかりでした。大阪の聖会では、交通事故で複雑骨折して、骨の一部がなくなってしまい、カカトが普通よりも上についてしまった青年のために、祈りが献げられました。そして、青年のカカトが降りてきて、青年は涙ながらに主をほめたたえ、人々は興奮し、会場では主を賛美する声がしばらくやみませんでした。

ローマ 10:2

これらの事を知って効果的な祈りが出来るようになるために、色々な祈り方が出来る様になって下さい。殆んどが、何種類かのミックス型になるでしょうが、あなたが、祈りの戦士になるためにはこれらの事を説明出来る様にもなって下さい。祈りが叶えられる事は、とてもエキサイティングな事です。ヘーゲン師は、「答えを期待しない祈り」は空しいと語っています。勿論これらの祈りには、信仰について、イエスの御名について、イエスの血について、権威について、契約について、の知識をつけてから取り組む必要があります。